

立教187年 全教一斉ひのきしんデー

成人の旬 一手一つに開催

日々の実践につなげるべく盛大につとめられた



第657号

発行所

天理教静岡教務支庁

〒425-0013

焼津市岡当日1番地

TEL (054) 626-1333

FAX (054) 628-4615

Email: skyou@live.jp



教区情報ねっとQRコード



四月二十九日、恒例の全教一斉ひのきしんデーが開催。コロナ禍が緩和されて以来の開催であり、年祭活動二年目に相応しい活動を旨に、各支部とも次に行われる「ようぼく一斉活動日」を目指して一人でも多くのようぼくに声掛けをして進められた。各会場とも昨年にも増して勇んで勤められた。

東伊豆支部では、一組の熱海地区は長浜海浜公園（三十一名参加）で、伊東地区は伊東オレンジビーチ（三十五名参加）で、二組の下



東伊豆支部

田地区は伊豆つくし学園（三十二名参加）でそれぞれ実施した。当日はどの会場でも晴天の御守護を頂き、大型連休の最中ではあるが、教会長を始め、少年会員から高齢者まで、除草や海岸のゴミ拾いなど、感謝の心一杯にひのきしんの尊い汗を流した。

ひのきしん終了にあたり、それぞれの会場責任者は、教祖百四十年祭三年千日の年祭活動のほぼ真ん中に差し掛かった今、同じ地域に住まうようぼくお互いが勇ませ合い、励まし合い、教祖のひながたを通して頂く姿となることが教祖にお喜び頂く種となる。一ヶ月後に迫った「ようぼく一斉活動日」には、信仰の有り難さを知って頂けるよう、また陽気ぐらしが少しでも実践できるよう、ようぼく家族、別席運び中の方には漏れなく参加していただききたい旨を



伊豆支部

お願いした。

伊豆支部では、五会場に分かれて午前中、ひのきしんが行われた。一組と二組の北部はコロナ禍以来久し振りに三島総合病院を会場に草刈りのひのきしんが行われた。二組の南部では伊豆中央ケアセンター（養護老人ホーム）内の除草ひのきしん。三組北部では戸田造船郷土史料博物館、三組南部では駿豆学園

で除草ひのきしんが行われ、四組では仁科大浜海岸で清掃ひのきしんが行われ、穏やかな天気の下、勇んでつとめられた。午後からは清水町の献血ルーム柿田川で有志による献血と呼び込みひのきしんが行われた。

駿豆支部

駿豆支部では、午前九時より沼津市千本公園にて海岸清掃と松林



の除草ひのきしんが行われた。

過ぎしやすいお天気の御守護をいただいた

当日は、初めに駐車場テント前に参加一同が

集合。表統領メッセー

ジを田渕保明支部長が

代読。続いて鈴木道輝

教区長の挨拶の後、駆け付けた勝俣孝明衆議

院議員があいさつ。その後、ひのきしん内容

の説明の後、小さな子供からお年寄りまで大

勢の参加者により勇んでひのきしんが行われ

た。海岸では主にゴミ拾いが行われ、

松林では雑草の草引きが行われ、そ

れぞれ心地良い汗をかきながら和やかにつとめられた。

支部では、これに併せて焼きそば・

ジュースが振舞われ、昼食にも舌鼓

をうった。また、駐車場には献血者

を手配し、大勢の参加者が献血のひ

のきしんも行い、

充実した一日を過ごした。

富士支部



富士支部では、例年と同じく富士市の大淵公園にて除草やゴミ拾いのひのきしんが勇んでつとめられた。

東駿支部

東駿支部では、近年は新型コロナウイルスの蔓延により、ひのきしんデーを開催出来なかつた年もありましたが、今年は今までの様にとはいきませんが、開会式、閉会式をつとめさせて頂き、道友社からの取材もあり、薄曇りの中でしたが、快適なひのきしん日和で、勇んでつとめさせていただくことが出来ました。



中駿東支部



晴天のご守護の下、なんじやもんじやの真っ白い花が咲き誇る城北公園で全教一斉ひのきしんデーが開催された。当日は大勢の教友と共に草引きをさせていただいた。

又、会場に献血車にも来ていただき、献血に協力していただいた。事前に献血車の告知チラシを公園近隣に配らせていただき、その甲斐もあってか、前年より多くの人に献血に協力していただくことが出来ました。

ひのきしん終了後、青年会、婦人会が中心に模擬店を下さり、参加者は美味しい焼きそばやちらし寿司に大変喜んで下さいました。尚、今回の模擬店の売り上げは全て「天理教災害救援ひのきしん隊基金」に寄付させていただきました。

中駿西支部



中駿西支部では、安倍川河川敷を会場に「全教一斉ひのきしんデー」が開催された。当日は晴天の御守護をいただき、新型コロナ

新型コロナウイルス感染症が第五類へと引き下げられてから初めての開催となった。これまで色々な制限がかかる中での開催であったが、何も制限のない中でひのきしんに参加者一同勇んでつとめさせていただいた。

西駿支部



西駿支部では七か所の会場に分かれ、三百二十九名のように、信者が勇んでひのきしんに励んだ。イオン焼津店では献血と献血の呼び込みを行った。

中遠支部では①御前

中遠支部



崎市の浜岡福祉会館、②天竜浜名湖鉄道の桜木駅、③かけがわ苑特別養護老人ホーム、④原谷地区まちづくり協議会館、⑤掛川市立第一小学校、⑥小笠山総合運動公園(エコパ)、⑦袋井市の久野城跡、⑧森町の特別養護老人ホーム「森町愛光園」、⑨磐田市の「つつじ公園」(一面写真)、⑩磐田市福田中央交流センターの十カ所に別れてひのきしんデーがつとめられた。

浜松市発達医療総合

西遠支部



福祉センター「友愛のさと」にて、午前九時半より、セレモニー。表統領メッセージ、支部長挨拶、施設代表挨拶、諸注意のあとひのきしん開始。昼食をはさんで、午後四時まで施設内の除草ひのきしんをしました。

午後には、午前中に草刈機で除草をした広場にて、少年会活動としてミニ運動会を開催しました。

前9時から2時間行いました。

参加人数 友愛の里
会場：二百二十四名
稲荷山公園：五十七名

【浜松まつり風揚げ会場清掃ひのきしん】

例年、浜松まつり風揚げ会場での清掃ひのきしんを、ひのきしんデーの一環として行っています。本年も、五月四日、五日、六日の朝五時三十分から一時間ほどのゴミ拾いを主としたひのきしんをしました。

また、よぶく代議士の塩谷立氏も参加をしてくださいました。

参加人数

四日：五十九名
五日：五十四名
六日：八十二名
三日間計：百九十五名

北遠支部

北遠支部では、穏やかな曇り空の下、浜松市天竜区、天竜厚生会の施設のひのきしんを、午



ので、何度も施設へ足を運び、打ち合わせをさせていただきました。又、案内地図をラインで共有するなど、事前準備をしました。

前九時より十一時半まで勇んで勤めさせて頂きました。参加者は少年会員十四名を入れて百五十三名でした。

ひのきしん会場が広く全体の把握が難しかった。施設の方の対応が本来に良く、気持ち良く勤めさせていただく事が出来ました。

R187 全教一斉ひのきしんデー集計

| 支部名 | 立 場 別 | | | | | 合計 | |
|-----|-------|-----|------|------|------|-----|------|
| | 会場数 | 教会長 | 布教所長 | よぶく | 少年会員 | | その他 |
| 東伊豆 | 3 | 15 | 4 | 63 | 15 | 2 | 99 |
| 伊 豆 | 5 | 16 | 1 | 62 | 8 | 17 | 104 |
| 駿 豆 | 1 | 26 | 5 | 257 | 71 | 33 | 392 |
| 富 士 | 1 | 14 | 2 | 70 | 13 | 7 | 106 |
| 東 駿 | 1 | 18 | 3 | 114 | 31 | 21 | 187 |
| 中駿東 | 1 | 14 | 4 | 104 | 27 | 24 | 173 |
| 中駿西 | 1 | 26 | 4 | 112 | 22 | 12 | 176 |
| 西 駿 | 7 | 30 | 13 | 232 | 44 | 10 | 329 |
| 中 遠 | 10 | 37 | 11 | 245 | 47 | 17 | 357 |
| 西 遠 | 2 | 29 | 7 | 171 | 53 | 21 | 281 |
| 北 遠 | 1 | 24 | 5 | 150 | 14 | 7 | 200 |
| 合 計 | 33 | 249 | 59 | 1580 | 345 | 171 | 2404 |



こどもおぢばがえり 187少年ひのきしん隊本部練成会



第32回 サマースクール静岡 隊員募集

- 趣 旨 『サマースクール静岡』は、わかぎである中学生が「こどもおぢばがえり」を通して、おぢばでのひのきしんを中心に、教区内の同世代の仲間との合宿生活の中で、たすけあいを学び交流を深める静岡教区独自の練成会である。それは、「しこみ・ふせこみ・たのしみ」の3つの柱を軸に、少年ひのきしん隊の「人のため つくすよろこび ひろげよう」を合言葉に、明日の立派なようぼくに育つ素地を作り、道の後継者として育成することを目的とする。
- 対 象 静岡教区内に在住、あるいは教区内教会から推薦される、健全な小学6年～中学3年生で、団体生活に支障のない者。
- 日 程
 - 前半隊 7月26日(金)～7月31日(水) (5泊6日)
 - 後半隊 7月30日(火)～8月 5日(月) (6泊7日)
- 参加御供 一人10,000円 ※但し、兄弟姉妹で参加の場合は二人目から5,000円とします。(途中入除隊・外泊の場合等日割りでの返却は致しかねます)
- 宿 舎 第2母屋(天理市豊田町36-1)
- 募集人員 前半 40名 後半 40名
- 申込について 詳細は各教会に配布した募集要項をご覧ください、各支部少年会委員までご連絡ください。
- 申込締切 口頭連絡などによる1次締切：6月25日
※まだ確実ではないけれど、参加は希望するの段階でも、その旨を育成委員長に口頭で結構ですので、ご連絡いただくとありがたいです。





立教188年(2025年)
3月25日(火)～4月27日(日)
おやさとやかた南右第二棟1階、地下1階

みんぞうの絵画展

Open Painting Exhibition

教祖の年祭が動められる前年に、親里で絵画展を開催します。今展では、日々大切にしている教祖の教えや、教祖をお慕いする気持ちを描画に表す作品を募集します。腕に覚えがある方ももちろん、初心者も大歓迎！ぜひこの機会に、教祖の教えを胸に生きる喜びを絵画で表現してみませんか。

作品募集

応募締切

立教188年(2025年)
1月25日(土)

出品者には参加記念品を贈呈します。また、入賞作品には賞状と副賞を授与します。

詳細はこちら→

<https://www.tenrikyo.org/minnanokaigaten/>

